

高知市社会科学教育研究会会員の皆様

2010年7月8日
高知市社会科学教育研究会

市教研 / 日研修のお知らせ

1 昨年の「海が情報報はやってきました」は、掘いとその周辺に残された、幕末を生きた土佐人の足跡を巡りました。

今回は、土佐藩を東へ向かいます。

私たちがくらしと海との関わりを、野中兼山・野村長平、そして夜須港開港の現代へと追っていくしたいと思います。

暑い夏ですが暑い夏こそその体験もしてください。

日程 8月24日(火)

(午前) 8:15 高知駅 集合 (各自お弁当を買い)

8:30 出発 (20分おき乗換駅)

9:00 夜須駅着

9:10 NPO 夜須海の歴史クラブ

9:30 ~ 10:30 フェルディナント

野中兼山の開発した「手結港」

有安丈昌先生

11:00 ~ 12:00 講話

夜須町のクラフト計画から

市民のためのワークショップへ

(午後)

1:30 ~ 海の体験

~ 5:00 解散

海の歴史クラブの方たちに協力いただきました。

アクセス「サンキー」, ミカヤックで歩いて



ナビゲーション

※ 濡れ巾着・くつ (休着はよい)

着替え
日焼け止め
ぼうし

※ 午後は、天候にもよりますが
研修は、吉村昭の漂流記の
主人公 豊島長平に関する
講話もします。

必ず返信をください

小学校 名前

当てはまる項目に○をつけてください。

交通手段

- () 高知駅集合JRで移動する。
- () 自家用車で現地へ集合する。

参加希望

- () 午前のフェルディナントに参加できる。
- () 午後の海の体験に参加できる。
- () 当日欠席。

shun720(火) 十津小、長崎方彦先生